



ささえあい

新年度を迎えました。あさぎり町には、令和6年度から家庭教育支援員が配置されています。

私たちは子どもの生活習慣、生活リズム、しつけ、マナー、家庭学習など、そして、保護者自身の悩みなど、家庭教育におけるいろいろな相談に対応しています。相談業務のほか、保護者への学習機会の効果的な提供への協力、親子参加型の行事の実施協力、問題解決に向けての関係機関・専門家におつなぎするネットワークづくりなどで家庭教育を応援します。



相談内容は秘密を厳守します。お気軽にご相談してください。

須恵保育園の「かちゃあ食堂」を訪問

期日:2月10日 場所:須恵保育園

須恵保育園では、地域の高齢者を招いて子どもたちと交流する「地域交流サロン かちゃあ食堂」が開催されています。

「かちゃあ」には「助け合い」の意味がこめられており、地域の支えあいを大切にしています。子どもたちは歌やお遊戯、ゲームを通じて楽しい時間を過ごし、最後に一緒に食事を楽しみます。この活動は「こども食堂」の高齢者版と言えます。

子どもたちはお年寄りへの思いやりを学び、高齢者は元気をもらい活力を感じます。参加したおばあちゃんたちも子どもたちも笑顔で楽しい時間を過ごしていました。

今後も地域とのつながりを大切に活動し続けていくと園の方々は話しておられました。



「子育てサロン」「子育てサークル」を訪問しています。

子育てサロン、子育てサークルは子育て中のお母さん方の交流の場となっています。

3月3日は社会福祉協議会の子育てサロンを訪問しました。玉村はるなさんを講師に招き音楽に合わせて親子で体を動かすリミックでした。この時は、人吉市や山江村からも来られていました。また、3月11日の専立寺保育園のひよこサークルでは、無添加のバスボブ作りでした。アロマの良い香りの中で、赤ちゃんもお母さんもリラックスされていました。

家庭教育支援員は、子育て中の方々に寄り添うために、保育園などの子育てサロンや10か月児健診を訪問し、子育て中の方々のお話を聞く機会を設けています。



◎規則正しい生活習慣を身につけさせましょう！

生活リズムを整えることは、心と身体を健康にし、社会性を育みます！基本的な生活習慣の中で睡眠と食事は特に大切です。

●早寝早起きはなぜ大切ですか？

私たちの身体は、朝日を浴びることで体内時計がリセットされ、脳が目覚めます。睡眠不足や不規則な睡眠は、「イライラする」「無表情になる」「攻撃性が高まる」など、子どもに影響を与えることがあります。成長に必要なホルモンの分泌には周期があり、適切な時刻に眠ることは、子どもの健やかな成長のためにとっても大切です。

●朝食はどうして大切なのですか？

朝食をとると体温が上昇して、身体は一日の活動の準備ができます。そして、寝ている間に失ったエネルギーを補給し、脳が活性化します。午前中の活動エネルギーとして、朝食はなくてはならないものです。

★家庭教育支援員との相談場所は、教育委員会生涯学習センターの中にあります。

電話番号 45-7226 椎葉 中村

★相談日は毎週金曜日を基本にしていますが、庁舎が開いている日の午前9時から午後4時まで受け付けています。